

2022 聴覚フェスティバル



多様な 「聴きたい」 を考える

2022年9月25日（日）

11:00～16:30

定員：200名

参加費：無料

武蔵野大学
武蔵野キャンパス
雪頂講堂

講師・ゲスト

辻 海里氏

「ひとつひとつの選択から
見えてきたもの」

先天性の重度聴覚障害当事者
聴導犬パートナー
補聴器・人工内耳ユーザーであり、
人工内耳は成人後に装用を選択



樋口 しずか氏

ワークショップ

「自分の音をつくろう」

らおん音楽塾主催
個性ある乳幼児の多様なニーズに
合わせた音楽表現を研究
山梨県立大学非常勤講師
山梨県難聴児親の会まんりきの会代表



山口 知真氏

人工内耳装用者による
ピアノ演奏

脳腫瘍による失聴から
人工内耳を装用



このほか 様々な当事者が集う 当事者カフェや
難聴体験・聴力検査・方向感チェックが
体験できるスペースをご用意しています
また 難聴児親の会の展示の他 人工内耳 補聴器
情報支援機器の企業ブースも展示予定です
プログラム詳細は裏面をご覧ください

主催：特定非営利活動法人 人工聴覚情報学会

後援：NPO法人インフォメーションギャップパスター、きこいろ 片耳難聴のコミュニティ
片耳難聴の会、みみプラネット、埼玉県難聴児（者）を持つ親の会、千葉県保険医協会

協力：武蔵野大学人間科学部人間科学科 専攻科 言語聴覚士養成課程

プログラムスケジュール

司会・進行：志磨村 早紀（武蔵野大学大学院 人間社会研究科 言語聴覚コース）

*2号館・6号館・紅雲台で行われるプログラムの詳細な実施場所については当日アナウンスいたします

	雪頂講堂	講堂ロビー	2号館	6号館	紅雲台
10:30	受付 @雪頂講堂1階	企業展示			埼玉県難聴児（者）を持つ親の会 展示
11:00	開会挨拶				
11:05	「ひとつひとつの選択から見えてきたもの」 講師：辻 海里 氏				
12:00	昼食				
13:00					
13:30	ワークショップ「自分の音をつくろう」 講師：樋口しずか 氏 対象：5歳～小学生 定員：20名				
14:30					
15:15	ピアノ演奏 奏者：山口 知真 氏				
15:45	当事者カフェでの話し合いの報告				
16:20	閉会挨拶				
16:30	閉会				
		言語聴覚士による ・難聴体験 ・聴力検査 ・方向感チェック	当事者カフェ 両側難聴・一側難聴・SODA・CODA・ 難聴児を育てる保護者		

*雪頂講堂で実施されるプログラムの一部には 情報支援（手話通訳・音声認識による文字通訳）が
ついています 補聴システムの利用を希望される場合は、ご自身のマイク（送信機）をお持ちください
マイクには、持ち主の名前が判るようにしておいてください

当事者カフェでは・・・

「両耳難聴」「軽度・中等度難聴」「片耳難聴」「CODA（聴覚障害者を親に持つ聞こえる子）」
「SODA（聴覚障害児・者のきょうだいを持つ聞こえるきょうだい）」「難聴児を育てる保護者」
といったそれぞれのグループに分かれ「多様な聞こえ」や「聴覚障害のある人たちの多様性」を
テーマに話し合う時間を設けます 様々な当事者と出会い 考えや悩みなどを共有しあえる場です

お申し込みについて

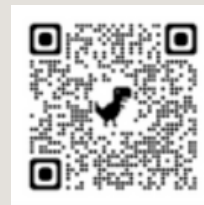
お申込は右のQRコードより受け付けております

大人・子どもに関わらず 会場に来られる人数分のチケットをお申込みください

（小さなお子さんを同伴される場合も、お子さんのお申し込みが必要です）

当日は 小さなお子さんが利用できるスペースをご用意いたします

どうぞお気軽に お子さん連れでお越しください



*会場は武蔵野大学「武蔵野キャンパス」（西東京市新町1-1-20）となります

住所・交通アクセスについては右のQRコードよりご確認ください

参加者の皆さまは 公共交通機関をご利用の上 お越しください

*当日は多くの聴覚障害当事者が来場される予定です

コミュニケーションバリアフリーのため 可能な限り **透明マスク** を着用ください

